

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
22	重度障がい者医療費関係事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

嘉麻市は、重度障がい者医療費関係事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために十分な措置を行い、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

評価実施機関名

福岡県嘉麻市長

公表日

令和7年12月26日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	重度障がい者医療費関係事務
②事務の概要	<p>「嘉麻市重度障がい者医療費の支給に関する条例」、「嘉麻市重度障がい者医療費の支給に関する条例施行規則」に基づき、重度障がい者医療費の受給資格者に対し、重度障がい者医療証を交付し、受給資格者の医療費の一部を支給する事務等を行い、主に以下の事務で特定個人情報ファイルを取り扱う。</p> <p>特定個人情報ファイルは、次の事務に使用している。</p> <p>特定個人情報ファイルは、次の事務に使用している。</p> <ul style="list-style-type: none">①重度障がい者医療受給者等の受給申請及び資格認定、医療証交付事務②重度障がい者医療受給者等の受給資格者等の変更に関する事務③重度障がい者医療受給者等の更新に関する事務④重度障がい者医療費の支給に関する事務 <p>番号法第19条第9号に基づき、情報提供に必要な情報を「副本」として装備した中間サーバーを介して情報提供ネットワークシステムに接続し、各情報保有機関が保有する特定個人情報の照会を、符号を用いて行う。</p>
③システムの名称	<ul style="list-style-type: none">・重度障がい者医療システム・団体内統合利用番号連携サーバー・中間サーバー
2. 特定個人情報ファイル名	
重度障がい者医療ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	<ul style="list-style-type: none">・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）第9条第2項・嘉麻市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例（平成27年法律第71号）第4条第1項 別表第一
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	<div>＜選択肢＞</div> <div>1) 実施する</div> <div>2) 実施しない</div> <div>3) 未定</div> <div>[実施する]</div>
②法令上の根拠	<ul style="list-style-type: none">・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）第19条第9号・嘉麻市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例（平成27年法律第71号）第4条・公的給付の支給等の迅速かつ確実な実施のための預貯金口座の登録等に関する法律第9条
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	市民課 国保年金係
②所属長の役職名	課長
6. 他の評価実施機関	
—	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	総務課 総務係 〒820-0292 嘉麻市岩崎1180番地1 TEL 0948-42-7414
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	

連絡先	市民課 国保年金係 〒820-0292 嘉麻市岩崎1180番地1 TEL 0948-42-7426
9. 規則第9条第2項の適用 []適用した	
適用した理由	

Ⅱ しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人か	[1,000人以上1万人未満]	＜選択肢＞ 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
	いつ時点の計数か	令和7年6月1日 時点
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	＜選択肢＞ 1) 500人以上 2) 500人未満
	いつ時点の計数か	令和7年6月1日 時点
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	＜選択肢＞ 1) 発生あり 2) 発生なし

Ⅲ しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手（情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。）		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者（元職員、アクセス権限のない職員等）によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託		[○]委託しない
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転（委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。）		[○]提供・移転しない
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続		[]接続しない(入手) [○]接続しない(提供)
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 人手を介在させる作業		
[] 人手を介在させる作業はない		
人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	・ 住基ネット照会によりマイナンバーを取得するのではなく、申請者からマイナンバーの提供を受け、その上で記載されたマイナンバーの真正性確認を行っている。特定個人情報の取り扱いに関して手作業となった場合、複数人によるダブルチェックを行うようにしており、人為的ミスが発生するリスクへの対策を行っている。	

9. 監査		
実施の有無	<input type="checkbox"/> 自己点検 <input type="checkbox"/> 内部監査 <input type="checkbox"/> 外部監査	
10. 従業者に対する教育・啓発		
従業者に対する教育・啓発	<input type="checkbox"/> 十分に行っている <input type="checkbox"/>	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない
11. 最も優先度が高いと考えられる対策 <input type="checkbox"/> 全項目評価又は重点項目評価を実施する		
最も優先度が高いと考えられる対策	<input type="checkbox"/> 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 <input type="checkbox"/>	
	<選択肢> 1) 目的外の入手が行われるリスクへの対策 2) 目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 4) 委託先における不正な使用等のリスクへの対策 5) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) 6) 情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策 7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策 8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策 9) 従業者に対する教育・啓発	
当該対策は十分か【再掲】	<input type="checkbox"/> 十分である <input type="checkbox"/>	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	顔認証やICカード及びパスワードにより、システムへのアクセスが可能な職員が限定されており、権限がない職員によって不正に利用されないようアクセス制御を行っている。	

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和1年6月19日	I 関連情報 5.評価実施機関における担当	②所属長 市民課長 松岡 まゆみ	②所属長の役職名 課長	事後	所属長名から所属長の役職名への変更であるため、重要変更前の番号は廃止されておらず、担当課内の番号とし
令和1年6月19日	I 関連情報 8.特定個人情報ファイルの取	連絡先(電話)0948-62-5679	連絡先(電話)0948-62-5650	事後	Ⅲ しきい値判断結果が変更となるものではないため重要
令和1年6月19日	Ⅱ しきい値判断項目 1.対象人数 いつ時点の計数	平成28年9月1日時点	平成31年4月1日時点	事後	
令和1年6月19日	Ⅵ リスク対策		新規	事後	
令和2年7月31日	7.特定個人情報の開示・訂正・使用停止請求	総務課 総務係 〒820-0592嘉麻市上臼井446番地1 (電話)0948-62-5660	総務課 総務係 〒820-0292 嘉麻市岩崎1180番地1 (電話)0948-42-7426	事後	重要な変更該当していないため、事後に提出
令和2年7月31日	8.特定個人情報ファイルの取り扱いに関する問合わせ	市民課 国保年金係 〒820-0592 嘉麻市上臼井446番地1 (電話)0948-62-5650	市民課 国保年金係 〒820-0292 嘉麻市岩崎1180番地1 (電話)0948-42-7426	事後	重要な変更該当していないため、事後に提出
令和2年7月31日	1.対象人数 いつ時点の計数か	平成31年4月1日時点	令和2年7月31日時点	事後	重要な変更該当していないため、事後に提出
令和2年7月31日	2.取扱者数 いつ時点の計数か	平成31年4月1日時点	令和2年7月31日時点	事後	重要な変更該当していないため、事後に提出
令和6年1月4日	I 関連情報 1. 特定個人情報ファイルを	障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、重度障がい(1)受給者台帳情報ファイル	「嘉麻市重度障がい者医療費の支給に関する条例」、「嘉麻市重度障がい者医療費の支給に	事前	内容精査、番号利用法の改正のため
令和6年1月4日	2. 特定個人情報ファイル名	(2)所得情報ファイル	(1)重度障がい者医療ファイル	事後	内容の精査によるもの
令和6年1月4日	I 関連情報 3. 個人番号の利用	1. 番号法第9条第2項 2. 嘉麻市番号条例第4条第1項 別表第1の	1. 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年	事後	内容の精査によるもの
令和6年1月4日	I 関連情報 4. 情報提供ネットワークス	1. 番号法第19条第8号 2. 平成27年特定個人情報保護委員会規則第	1. 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年	事後	内容の精査、番号利用法の改正のため
令和6年1月4日	Ⅱ しきい値判断項目 1. いつ時点の計数か	令和2年7月31日時点	令和6年1月4日時点	事前	
令和6年1月4日	Ⅱ しきい値判断項目 2. いつ時点の計数か	令和2年7月31日時点	令和6年1月4日時点	事前	
令和6年9月30日	I 関連情報 1. 特定個人情報ファイルを	「嘉麻市重度障がい者医療費の支給に関する条例」、「嘉麻市重度障がい者医療費の支給に	「嘉麻市重度障がい者医療費の支給に関する条例」、「嘉麻市重度障がい者医療費の支給に	事前	事務の追加、内容精査のため
令和6年9月30日	I 関連情報 4. 情報提供ネットワークス	・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法	・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法	事前	事務の追加のため
令和6年9月30日	Ⅱ しきい値判断項目 1. いつ時点の計数か	令和6年1月4日時点	令和6年9月30日時点	事前	
令和6年9月30日	Ⅱ しきい値判断項目 2. いつ時点の計数か	令和6年1月4日時点	令和6年9月30日時点	事前	
令和7年12月26日	Ⅳ リスク対策 8.人手を介在させる作業	－	新設	事前	
	Ⅳ リスク対策 11.最も優先度が高いと考えら	－	新設	事前	